

令和6年度

# 伊賀市の概要



松尾芭蕉は1644年に伊賀市で生まれました。2024（令和6）年は、生誕380年の記念の年にあたり、「芭蕉翁生誕380年記念事業」が開催されます。

三重県伊賀市議会



## 【市 章】



「伊」の文字をモチーフにし、山々に囲まれた自然豊かな市のイメージと未来へ向かい躍進する市民の姿を表現しています。

人が輝く、地域が輝く、住み良さが実感できる自立と共生のまち、伊賀市をシンボライズしています。

## 【市 民 憲 章】

私たち市民は、次の6つの原則により自治を進め、“ひとが輝く 地域が輝く”伊賀市のまちづくりの実現を目指し、この憲章を定めます。

- 一 まちづくりに関する情報をみんなで共有します。
- 一 まちづくりには、みんなが参加できるようにします。
- 一 まちづくりは、みんなでつくった計画に基づき実施します。
- 一 まちづくりは、まず自らが行い、さらに地域内で助け合って進めます。
- 一 まちづくりは、互いに連携・協力しながら進めます。
- 一 まちづくりの実施を評価し、次の活動に活かします。

(平成16年11月1日制定)

【位置図】



【市役所の位置】 三重県伊賀市四十九町3184番地

【市制施行】 平成16年11月1日（1市3町2村合併）  
〔上野市、島ヶ原村、伊賀町、阿山町、大山田村、青山町〕

【面積】 558.23 k㎡  
〔森林 約62%、農用地 約14%、宅地 約5%〕

## 【市の概要】

当地域は三重県の北西部に位置し、北は滋賀県、西は京都府、奈良県と接しています。近畿圏、中部圏の2大都市圏の中間に位置し、それぞれ約1時間の距離です。

地形は北東部を鈴鹿山系、南西部は大和高原、南東部を布引山系に囲まれた盆地を形成しており、低地・台地は少なく、丘陵地が多くなっています。このため、限られた平地や台地を農地や宅地として利用しています。水系は大阪湾に流れ込む淀川の流域であり、近畿圏域の水源地となっています。

また、当地域は京都・奈良や伊勢を結ぶ大和街道・伊賀街道・初瀬街道を有し、古来より都に隣接する地域として、また、交通の要衝として、江戸時代には藤堂家の城下町や伊勢神宮への参宮者の宿場町として栄えてきました。

このような地理的・歴史的背景から京・大和文化の影響を強く受けながらも独自の文化を醸成し、俳聖松尾芭蕉や伊賀流忍者や横光利一のふるさととして、また、吉田兼好ゆかりの地としても広く知られており、歴史文化の薫る地域となっています。

平成28年10月には京都府笠置町及び南山城村と、令和元年10月には奈良県山添村と定住自立圏形成協定を締結し、伊賀市を中心市とした「伊賀・山城南・東大和定住自立圏」を形成しました。

【人 口】 85,340人（令和6年3月31日現在）  
〔男：41,990人／女：43,350人〕うち外国人5,970（6.99%）人  
高齢化率 34.1%

【世帯数】 40,448世帯（令和6年3月31日現在）

【市町村類型】 II-0 【地方交付税種地区分】 1-3

【産業別人口】	第1次産業	2,307人	〔 5.2%〕
	第2次産業	17,009人	〔 38.3%〕
	第3次産業	22,782人	〔 51.4%〕
	（分類不能）	2,265人	〔 5.1%〕
	合 計	44,363人	〔 100.0%〕

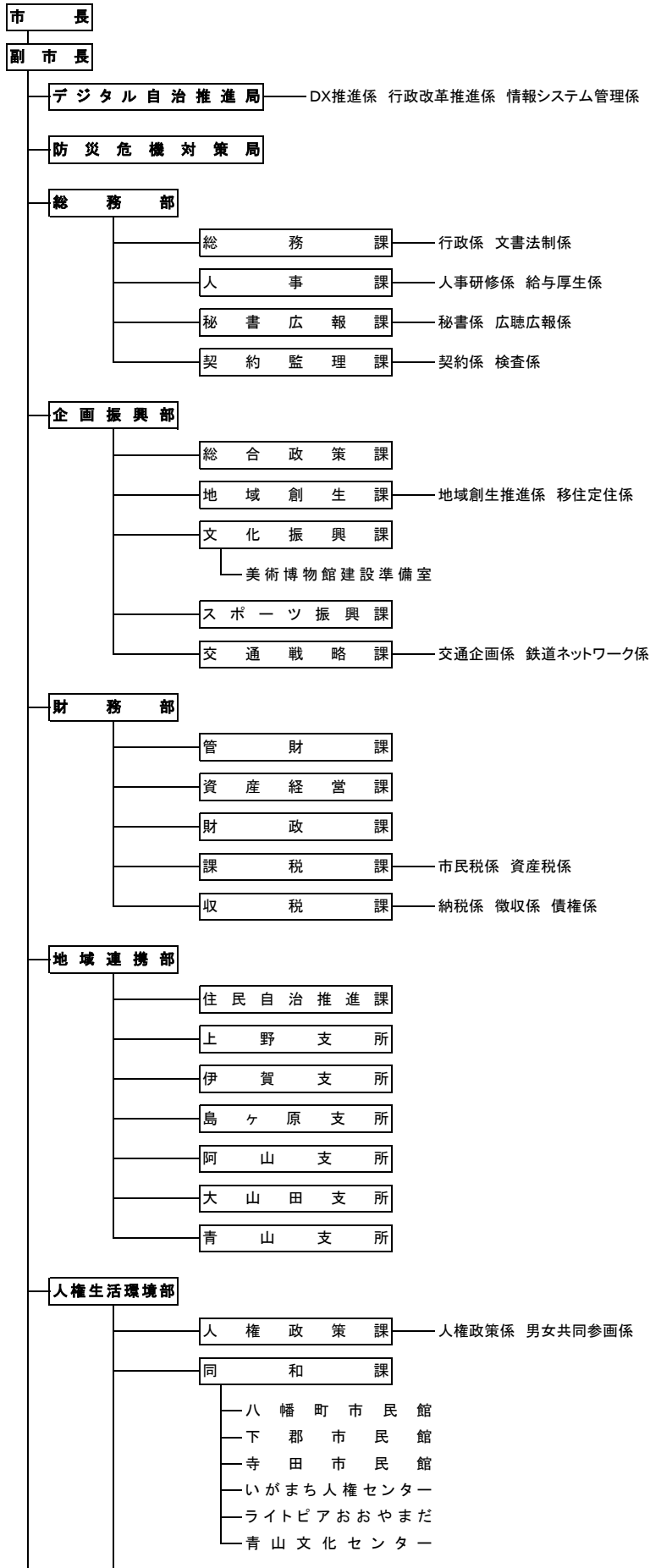
※割合は、小数点以下第2位を四捨五入のため、合計は100とならない場合があります。

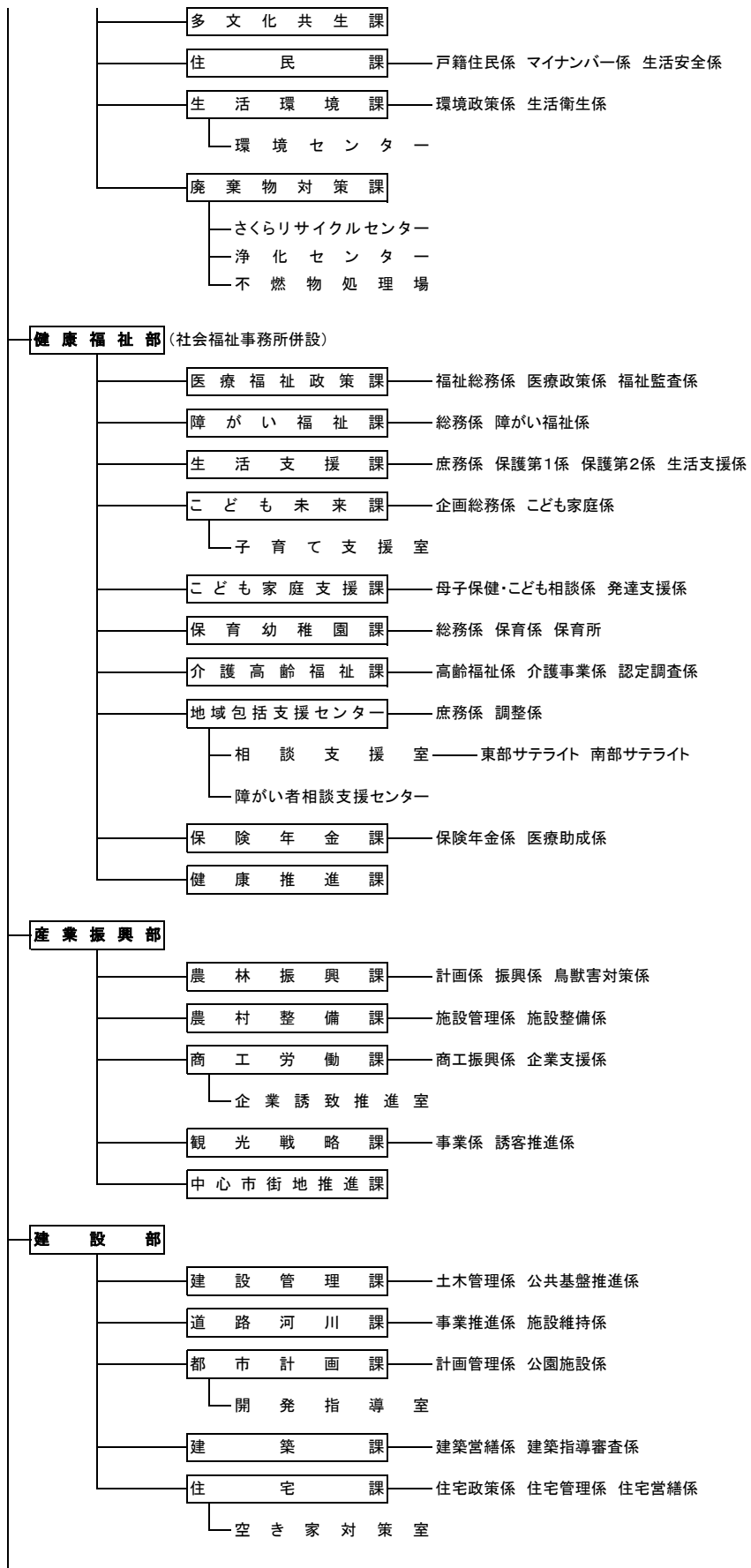
（令和2年国勢調査）

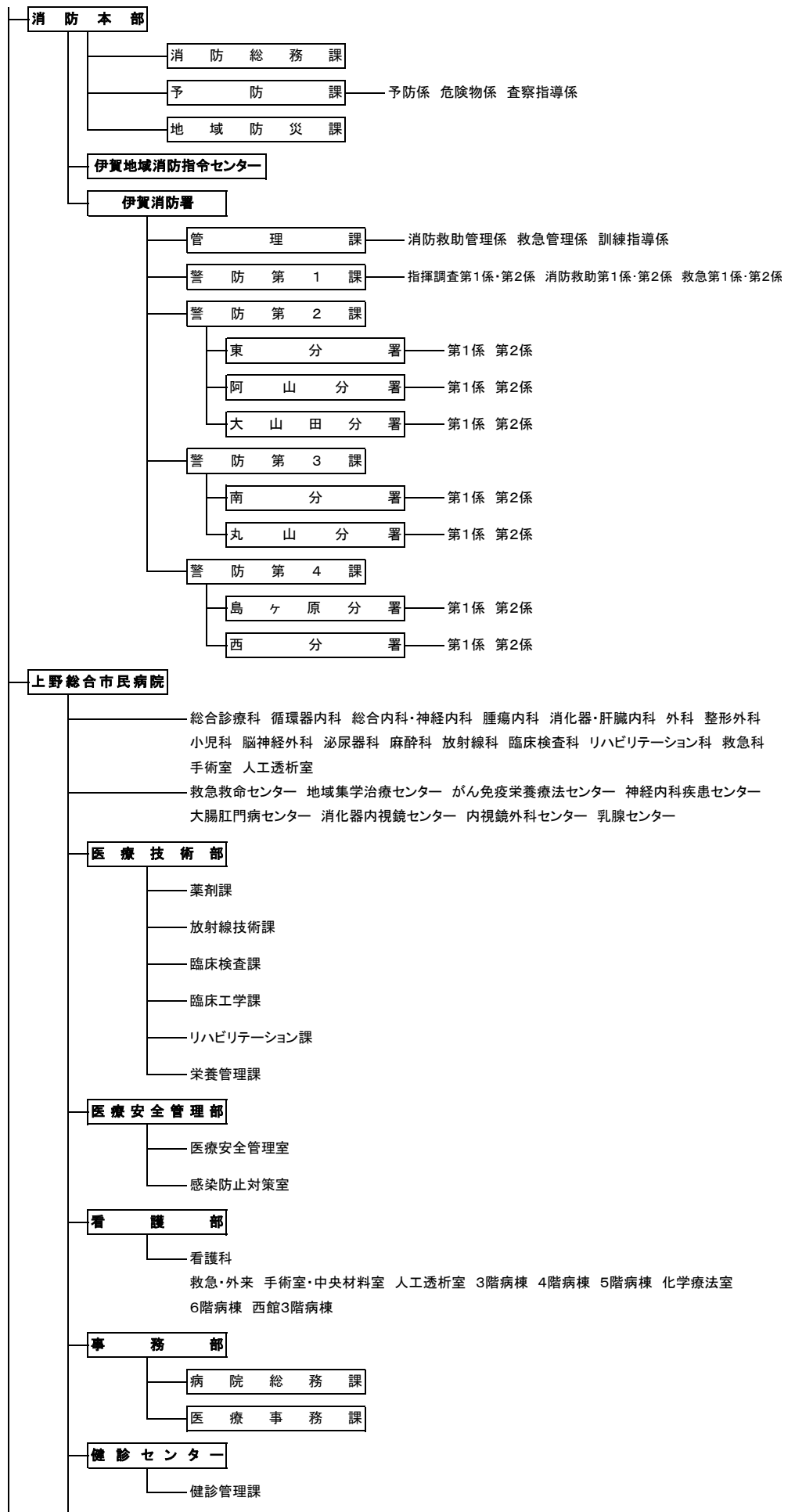
【花・木・鳥】 ササユリ・アカマツ・キジ（平成17年10月5日）

# 伊賀市行政機構図

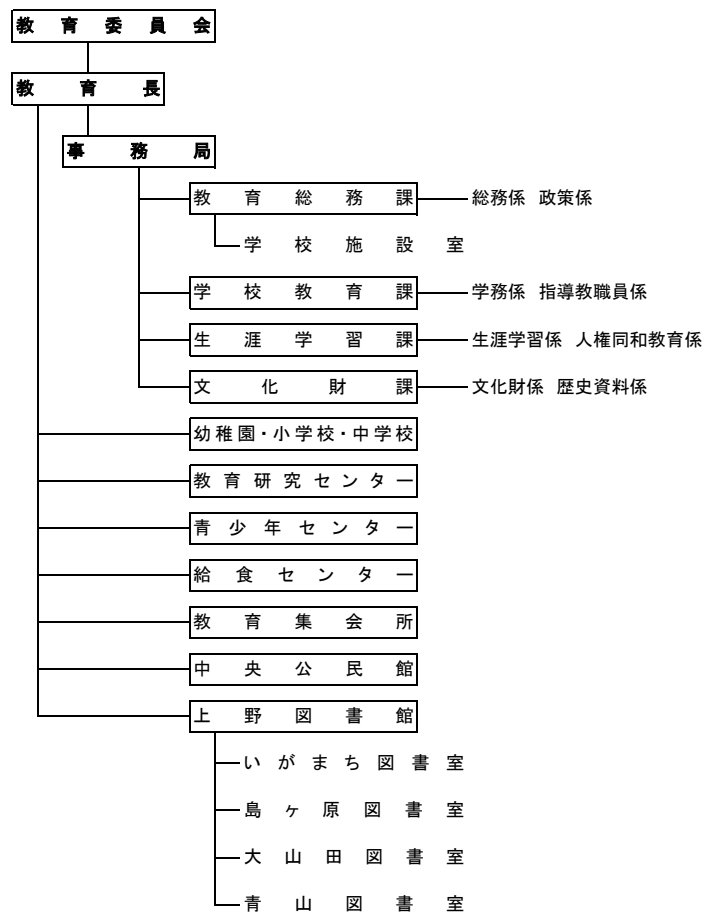
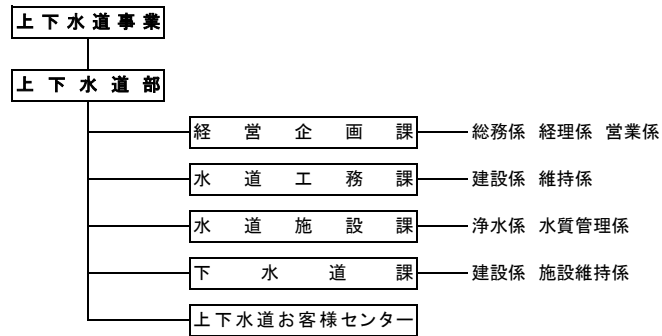
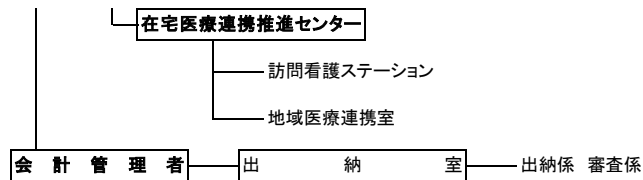
(令和6年4月1日現在)











選挙管理委員会事務局

監査委員事務局

公平委員会

固定資産評価審査委員会

農業委員会事務局

市議会事務局

議事課 — 総務係 議事調査係

【特別職関係】

➤ 特別職給料

市 長	924,000 円／月
副市長	716,000 円／月
教育長	591,500 円／月

【議員関係】

➤ 議員数

条例定数	22 人
実 数	22 人

(平成 31 年 4 月 18 日改正)

(令和 6 年 4 月 1 日現在)

➤ 議員報酬 (平成 17 年 4 月 1 日適用)

議 長	530,000 円／月
副議長	467,000 円／月
議 員	423,000 円／月

期末手当 (平成 17 年 4 月 1 日適用)

6 月	12 月	加算率
160／100	170／100	20／100

➤ 政務活動費 (平成 19 年 4 月 1 日適用)

交 付 額 / 交付対象	1 人月額 20,000 円／個人
--------------	-------------------

➤ 期数別構成〔伊賀市議会議員期数〕 (令和 6 年 4 月 1 日現在)

期数	1 期	2 期	3 期	4 期以上	計
男	6 人	5 人	2 人	4 人	17 人
女	1 人	2 人	1 人	1 人	5 人
計	7 人	7 人	3 人	5 人	22 人

➤ 年齢別構成 (令和 6 年 4 月 1 日現在)

年齢	25～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	計
男	—	1 人	4 人	3 人	7 人	2 人	17 人
女	—	0 人	1 人	1 人	3 人	0 人	5 人
計	—	1 人	5 人	4 人	10 人	2 人	22 人

【議会関係】※令和5年7月18日より通年議会実施（地方自治法第102条第2項）

1 議会構成

➤ 正副議長選挙

<ul style="list-style-type: none"> <li>・立候補制を採用</li> <li>・開会会議（役選）当日、立候補者の所信表明会開催</li> </ul>
--

➤ 会派（R6.4.17現在）・党派（R3.3.28現在）別構成

党派 会派名	公明党	日本 共産党	日本 維新の会	草の根 運動いが	無所属	計
草の根・無所属 フォーラム				2人	1人	3人
公明党	3人					3人
自民絆					2人	2人
市民の風 いがラボ					2人	2人
新政会					2人	2人※
日本共産党 伊賀市議団		2人				2人
未来共創街づくり 研究会			1人		3人	4人
会派に所属し ていない議員					4人※	4人
計	3人	2人	1人	2人	14人	22人

※申し合わせにより議長は会派を離脱することとしている。

➤ 常任委員会〔任期1年〕（令和6年4月15日現在）

名称	実数（定数）	所管事項
総務常任委員会	7人（7人）	総務部、企画振興部、財務部、地域連携部、人権生活環境部、デジタル自治推進局、防災危機対策局などの事項、その他の委員会に属さない事項
教育民生常任委員会	7人（7人）	健康福祉部、上野総合市民病院、教育委員会の事項
産業建設常任委員会	7人（7人）	産業振興部、建設部、消防本部、上下水道部などの事項
予算常任委員会	21人（21人） （議長を除く全議員）	予算及びこれに関する事項
決算常任委員会	20人（20人） （議長、監査委員を除く全議員）	決算及びこれに関する事項

（※予算・決算常任委員会の委員長は副議長、副委員長は総務常任委員長）

➤ 議会運営委員会〔任期1年〕

定数	議会の議決による（8人）
選出方法	議長が会議に諮って指名。正副委員長は、委員の互選による。

2 議会運営等

➤ 本会議開催状況（令和5年）

	開催月	会期日数	本会議日数	一般質問者数
定例会	3月、6月	51日	10日	延べ36人
臨時会	4月	1日	1日	

※令和5年7月18日より通年議会実施（地方自治法第102条第2項）

会期：令和5年7月18日から令和6年3月29日（273日間）

	開催月	会議期間	本会議日数	一般質問者数
開会会議	7月	1日	1日	
定例会	9月、12月、2月	76日	16日	延べ49人
緊急会議	8月、10月、1月	3日	3日	
閉会会議	3月	1日	1日	

➤ 議案（令和5年）

市長提出議案		合計	232件
議員提出議案	議案		合計 15件
	再掲	条例	4件
		会議規則	1件
		意見書	4件
		決議	3件
		その他	3件
請願		合計	9件
陳情		合計	0件

※審査されなかった陳情18件

➤ 一般質問

質問形態	一括質問答弁方式及び一問一答方式
通告期限	定例会会議初日の翌日（その日が市の休日に当たるときは、その日後の市の休日でない日）の正午まで。
通告内容	質問事項及び要旨のほか、質問の詳細を添え議長に提出する。 なお、質問内容は、出来得る限り具体的に記入する。
再質問	制限なし
発言順位	抽選
発言方法	1回目は登壇、再質問は自席から行う。
発言時間	答弁を含めて45分以内
発言者数	令和5年の質問の実績（平均質問者数：17人） （3月）18人、（6月）18人、（9月）15人、（12月）16人、（2月）18人
関連質問	一般質問全体を通じて質問は1回。 発言時間は答弁を含めて10分以内。回数は制限なし。

➤ 請願

提出期限	定例会会議初日の8日前（その日が市の休日に当たるときは、その日前の市の休日でない日）の午後5時まで（急施を除く）
審査方法	委員会付託（発言・意見 ⇒ 採決）

➤ 陳情

審査方法	陳情書の写しを全議員に配付
------	---------------

➤ 会議録検索システム

平成16年第1回臨時会以降の本会議及び平成22年9月以降の常任委員会の会議録が閲覧・検索できる。

➤ 議会広報

平成 17 年 7 月から「伊賀市議会だより」を発行	
発行回数	年 4 回（5 月、8 月、11 月、2 月）
発行部数	33,800 部／回（市広報と同時に自治会組織を通じ配布）
印刷形式	A4 版 16～20 ページ
編集方法	広報広聴委員会
平成 16 年 11 月から伊賀市ホームページ（議会部門）開設	
アドレス	URL: <a href="http://www.city.iga.lg.jp/">http://www.city.iga.lg.jp/</a> E-mail: <a href="mailto:gikai@city.iga.lg.jp">gikai@city.iga.lg.jp</a>

➤ 議会に関するテレビ放映（伊賀上野ケーブルテレビ株式会社）

本会議・予算常任委員会 （生中継及び再放送）	平成 16 年 12 月定例会から中継開始 （2 月、6 月、9 月、12 月）
議会だより （録画番組を 1 週間繰返放映）	議会活動等をケーブルテレビの行政情報番組の中 で放映

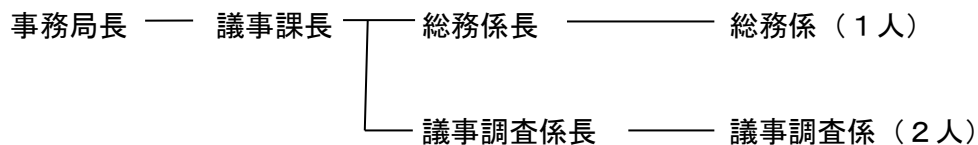
➤ YouTube 配信（令和 3 年 4 月～）

「伊賀市議会チャンネル」を開設し、市議会本会議（定例会）及び各常任委員会の様子を配信。

➤ 伊賀市議会 LINE 公式アカウント（令和 3 年 9 月～）

伊賀市議会 LINE 公式アカウントを開設し、市議会に関する情報を発信。

➤ 議会事務局組織（7 人）



【財政規模】

1. 令和6年度 予算

(単位:千円)

科 目		当 初 予 算 額
一 般 会 計		46,466,743
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	9,044,318
	事業勘定	8,966,831
	診療所費	77,487
	駐車場事業特別会計	43,843
	介護保険事業特別会計	10,588,444
	サービスエリア特別会計	8,710
	後期高齢者医療特別会計	1,546,078
	小 計	21,231,393
企 業 会 計	病院事業会計	5,884,135
	収益的支出	5,204,067
	資本的支出	680,068
	水道事業会計	4,995,424
	収益的支出	3,290,910
	資本的支出	1,704,514
	下水道事業会計	4,155,600
	収益的支出	2,518,661
	資本的支出	1,636,939
	小 計	15,035,159
財 産 区	島ヶ原財産区特別会計	30,508
	大山田財産区特別会計	12,933
	小 計	43,441
合 計		82,776,736

2. 令和6年度 一般会計予算  
《歳入》

(単位:千円)

科 目		当 初 予 算 額	%
自 主 財 源	市 税	14,772,685	31.8
	分担金及び負担金	374,153	0.8
	使用料及び手数料	465,207	1.0
	財産収入	91,040	0.2
	寄附金	700,046	1.5
	繰入金	2,578,179	5.6
	繰越金	500,000	1.1
	諸収入	499,682	1.1
	小 計	19,980,992	43.1
依 存 財 源	地方譲与税	667,953	1.4
	利子割交付金	3,721	0.0
	地方消費税交付金	2,487,829	5.4
	配当割交付金	80,831	0.2
	株式等譲渡所得割交付金	65,971	0.1
	ゴルフ場利用税交付金	187,895	0.4
	法人事業税交付金	302,142	0.6
	環境性能割交付金	120,024	0.3
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	1,950	0.0
	地方特例交付金	72,766	0.1
	地方交付税	10,552,616	22.7
	交通安全対策特別交付金	7,200	0.0
	国庫支出金	5,862,131	12.6
	県支出金	2,955,822	6.4
市 債	3,116,900	6.7	
小 計	26,485,751	56.9	
歳 入 合 計		46,466,743	100.0



《歳 出》

(単位:千円)

科 目	当 初 予 算 額	%
議 会 費	275,058	0.6
総 務 費	7,549,451	16.3
民 生 費	14,947,838	32.2
衛 生 費	4,711,154	10.1
労 働 費	59,980	0.1
農 林 業 費	1,916,803	4.1
商 工 費	786,265	1.7
土 木 費	4,904,969	10.6
消 防 費	1,911,137	4.1
教 育 費	3,739,266	8.0
災 害 復 旧 費	230,000	0.5
公 債 費	5,404,822	11.6
予 備 費	30,000	0.1
合 計	46,466,743	100.0

《歳出予算の性質別構成》

(単位:千円)

科 目	当 初 予 算 額	%	
消 費 的 経 費 ・ 投 資 的 経 費 ・ 其 他	人 件 費	9,621,082	20.7
	物 件 費	11,425,901	24.6
	維 持 補 修 費	487,965	1.1
	扶 助 費	7,811,912	16.8
	補 助 費 等	5,189,096	11.2
	小 計	34,535,956	74.4
	投 資 的 経 費	2,149,923	4.6
	小 計	2,149,923	4.6
	公 債 費	5,404,822	11.6
	投 資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金	291,549	0.6
	積 立 金	1,256,055	2.7
	繰 出 金	2,798,438	6.0
	予 備 費	30,000	0.1
	小 計	9,780,864	21.0
合 計	46,466,743	100.0	

### 3. 令和6年度 議会費の内訳

(単位：千円)

区 分	当 初 予 算 額
議員報酬・手当・共済費	186,148
職員給・手当・共済費	54,001
旅 費	4,699
交 際 費	50
需 用 費	4,947
委 託 料	15,033
備品購入費	30
負担金・補助及び交付金	5,925
そ の 他	4,225
合 計	275,058

### 4. その他

- 経常収支比率 97.0% (令和4年度)
- 財政力指数 0.61 (令和4年度)
- 実質公債費比率 8.6% (令和4年度)
- 将来負担比率 66.7% (令和4年度)
- 税 率 (令和6年度)

市 民 税	個人	均等割：標準
		所得割：標準
	法人	均等割：標準
		所得割：標準
固定資産税		1.4/100
国民健康保険税	医療保険分	所得割：7.11/100
		均等割：29,300円/人
		平等割：22,000円/世帯
	支援金分 後期高齢者	所得割：2.33/100
		均等割：9,500円/人
		平等割：6,700円/世帯
	介護保険分	所得割：2.22/100
		均等割：11,600円/人
		平等割：5,900円/世帯